



# 鹿屋中央高等学校 レスリング部



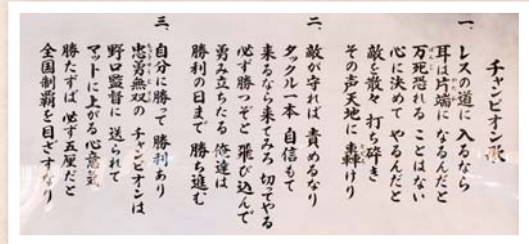
「第59回全国高校選抜レスリング大会」において悲願の初優勝。そして、「平成28年度インターハイレスリング男子団体」でも全国3位の入賞を果たした鹿屋中央高等学校レスリング部。

全国から多くの才能ある生徒が集まり、3年間寝食をともにし技術を磨き合うメンバー。全国でも屈指の強豪校と認められる同部の秘密を探ります。

## ①ホームページ

レスリング部ホームページでは、練習日記や試合結果を掲載。

大学生やOBとの練習など、HP上から激しい練習の内容が伝わってきます。



## ②チャンピオン歌

創部2年目に選手の父兄が、日本一を目指して頑張る欲しいと制作したもので、レスリング部に代々伝わる歌です。

## Interview



かがみ はやと  
**鏡 隼翔 主将** (栃木県出身) 写真右

3年生7人、2年生7人、1年生7人のチームを統率する鏡主将。(写真左は鹿屋市吾平中学校卒の大園悠真選手)

### ◆レスリングを始めたきっかけは？

父親がレスリングをしていたことから、小学2年生の時に父に勧められました。最初は嫌々ながら取り組んでいましたが、「一人で戦う」レスリングの魅力に触れ、現在も続けています。

### ◆なぜ鹿屋中央高校に入部を？

野口監督からお誘いを受けました。

鹿児島は遠く抵抗もありましたが、監督の全国制覇をしたいという熱意に促され入部を決めました。

### ◆鹿屋での生活は？

最初は、鹿児島弁が分からず怒られているときも何を言われているのかわからない状況でした。親元を離れ掃除・洗濯などの家事を自分でやるようになり、親のありがたさを感じました。長い期間部員と学校・部活・寮と一緒に生活することがチームワークの良さにつながっていると思います。

### ◆全国制覇したときの気持ちは？

優勝の瞬間は本当に嬉しかったです。自分たちの代で優勝を成し遂げましたが、後輩はプレッシャーを感じず精一杯頑張る欲しいと思います。

### 野口 勝 監督

鹿屋中央高校、国士舘大学卒業。高校生時は、全国高等学校選抜レスリング大会54kg級優勝。同部監督就任8年目。

### ◆全国制覇について？

創部23年、OB一同長年の夢であった日本一を達成したときには、頭が真っ

白になりました。その後に残っていた試合のことをあまり覚えていないほどです。

### ◆指導者として心がけていることは？

生徒とのコミュニケーションの取り方を一番に考えています。やらされる練習ではなく、強くなるため勝つために生徒たちに考えさせる練習を実践しています。

### ◆現在の練習内容は？

朝はランニングを中心とした走る練習を、午後からは3時間ほど実戦練習。夜には、生徒が自主的にウエイトトレーニングを行っています。他の高校からは日本一きつい練習と言われています。

### ◆今後の目標は？

生徒とはほとんど24時間一緒にいる家族の一員です。生徒たちは、遊ぶ時間も少なく、高校生らしい生活はしていません。しかし、全国大会の決勝の舞台に立つという本当に貴重な経験をしています。そのためにも、今回の優勝で満足することなく、今後も常に全国のトップにいるチームを作りたいと考えております。

## 鹿屋市カヌー協会



鹿屋市カヌー協会は、豊かな自然を愛し、ドラゴンボート等チームでの競技や200m、500m、1,000mのスプリント競技を楽しんでいます。

会員は、小中学生及び高校生、体育大学生と一般まで含め総勢82名です。

日ごろは、小鹿酒造近くにある吾平艇庫や大隅湖艇庫に集まって、カヌーを楽しみながら、県大会や九州大会をはじめ、国民体育大会、高校総体、インカレなどの全国大会での上位入賞を目指して練習に励んでいます。

ドラゴンチームは、それぞれの都合

に合わせて練習を行いますが、スプリント競技では、毎日夕方を基本に、現役国体選手である鶴崎辰徳先生や、鹿屋農業高校の岩元はるみ先生らに指導を受け、体力づくりの強化を主体に行う一方で、鹿屋市の事業を導入し、講演会や実技講習会を行い、技術的にも体力的にも向上を図っています。

2020年の鹿児島国体では、ぜひ優勝できるよう選手、関係者一丸となって、励んでまいります。



▲ 2016年度全国高校総体男子スプリント・カヤックシングル200mで全国優勝した前田将宏選手



### 「目指せ、日本一!!」

しもそのりゅうせい

下園 龍聖 (鹿屋農業高校カヌー一部主将)

インターハイや国体等の全国の舞台で活躍できるよう、日々練習に取り組んでいます。「限界を超えた先には無限が広がっている」をモットーに、日々努力を怠らないチームづくりを目指してまいりますので、今後とも応援よろしくお願いします。

### 問合せ先

鹿屋市カヌー協会 担当：前田  
(鹿屋市体育協会内)  
電話：0994-43-0719

## 鹿屋市ボクシング協会



鹿屋市は、モンテリオールオリンピック日本代表の内山昇氏や、プロボクシング日本ライト級元チャンピオンの用皆政弘氏 (共に鹿屋工業高校卒) という名選手を輩出しています。

最近では鹿屋ボクシングジムから平成27年度第5回全日本UJボクシング大会で小学生と中学生で優勝者が出ました。また、本年度から市協会主催で小中学生の選手育成を目的とした『鹿屋市ボクシングクラブ』を立ち上げ、2020年鹿児島国体へ向け鹿屋から代表選手、優勝者を出すべく協会では気運が高まっています。

ボクシングというと、特に小・中学

生では安全面を心配されると思いますが、日本体育協会公認コーチの資格を持ち県国体ボクシング競技監督の2名が『プレイヤーズファースト』を理念に指導しています。また、試合においてはジュニア部門の安全に配慮したルールがあります。

競技力だけでなく鹿屋市から国や県を代表する選手を目指すにあたり、地域から応援していただける選手になれるよう人間力の育成も大切にしています。

この活動で一人でも多くの優秀選手を送り出せるように、選手・指導者一丸となって頑張っています!



### 「積み重ね」

あらたけ かずま  
荒竹 一真

おおくほわたる  
大久保 航

(田崎中学校2年) (鹿屋東中学校1年)

日々の努力の積み重ねが4年後の大きな力になることを信じ、目標の2020年かごしま国体優勝へ向けて頑張っています! 応援してもらおう声も大きな力になります。チャンピオン目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします。

### 問合せ先

鹿屋市ボクシング協会 担当：荒竹  
(鹿屋市体育協会内)  
電話：0994-43-0719



鹿屋市競技力向上対策事業

## 吉田 沙保里 選手 夢教室

○レスリング体験 11/12(土) 15:00～ 鹿屋市体育館  
○講演会 11/12(土) 18:30～ 鹿屋市文化会館



2020年(平成32年)に開催されるかごしま国体への機運の醸成と競技力向上を目的に、レスリング界において輝かしい成績を収め続け、2016リオデジャネイロオリンピックにおいても、日本代表選手団の主将として活躍された『吉田 沙保里』選手を招致し、選手とのふれあいや講演会を開催いたします。

今回、このイベントに多大なご協力をいただいている、鹿屋市レスリング協会の野口勝事務局長に、招致に至った経緯や目的についてお話を伺いました。

### ●今回の誘致の目的は？

オリンピックのメダリストと鹿屋市の子どもたちが触れ合える機会を提供したいと考えました。それによってスポーツの素晴らしさを知り、種目は問わずとも、オリンピック選手になりたいという志を持ってもらえればと思います。

### ●吉田選手が鹿屋市にゆかりがある理由は？

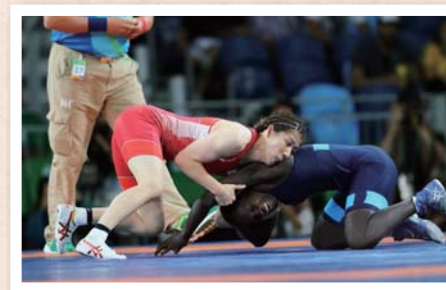
現鹿屋市レスリング協会の野口会長が立ち上げたレスリングクラブと、

吉田選手が所属していたレスリングクラブが全国大会で競い合っていました。試合を重ねるうちに交流が生まれ、吉田選手のお兄さんが鹿屋中央高校に進学しました。その繋がりで、吉田沙保里選手は何度も鹿屋市を訪れ、中学・高校時代、鹿屋の選手と一緒に練習に励んだ経緯があります。

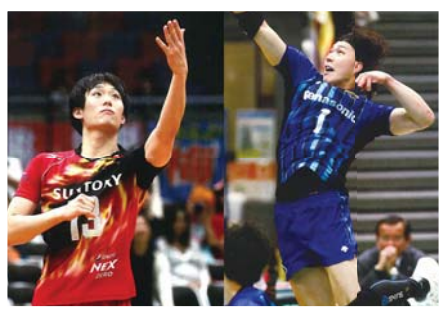
### ●夢教室の見どころは？

一番は、世界で活躍している選手と、鹿屋市の子どもたちが触れ合え

ることです。また、講演会では、吉田選手がどのような志でオリンピックを目指したのか、実体験を踏まえた話しを聞いて欲しいと思います。



## 2016/17 V・プレミアリーグ男子バレーボール鹿屋大会



11月5日(土)・6日(日)、串良平和アリーナにおいて「2016/17 V・プレミアリーグ男子バレーボール鹿屋大会」を開催いたします。

同大会に訪れるチームは、サントリーサンバーズ、ジェイテクトSTINGS、パナソニックパンサーズ、東レアローズの4チーム。日本最高峰の選手が集うV・プレミアリーグを、ぜひご観戦ください。

また、大会の見どころについて、今大会の実行委員長を務める鹿屋市バレーボール協会上床美幸理事長に解説をいただきました。

チケット販売/寿スポーツ

### ●大会の見どころは？

今大会の見どころは、全日本選手28名中16名が所属しているチームが参加するところです。全日本の深津選手、ウィングスパイカー柳田選手、清水選手等々。現在の日本男子バレーボール界を引っ張っている中心選手達が、この鹿屋市で2日間試合を行います。間違いなく世界のトップレベルの試合を見せてくれると思います。

### ●男子バレーの魅力は？

男子の試合は、ジャンピングサー

ブ時速130km、スパイクに至っては150km以上のスピードになります。女子の試合のようにラリーは永く続きませんが、瞬きすることさえ忘れてしまうほどの迫力、速さが男子の試合の魅力です。会場では「音」に注目して下さい。テレビでは味わえない、コート近くの近くから見るからこそ味わえる醍醐味、魅力が「音」だと思っています。

### ●鹿屋市の競技者に向けて？

選手達の素晴らしい技術だけでなく、一球を追う執念、試合に対する

姿勢・気迫、スポーツマンとしての礼儀など沢山のことを感じ取って下さい。ぜひ、競技者の皆さんには、多くのことを学び自分のプレーに生かして欲しいと思います。

